

探し訪ねる「水色」  
蔵王山麓に貫かれた  
水の懸け橋「横川堰」  
七ヶ宿町(山形県上山市)横川堰

特集  
「大地震」に耐えられますか？  
あなたのまわりの建物は

# みやぎ

MIYAGI  
PREFECTURE  
NEWS

6月  
毎月1日発行  
平成15年6月1日  
第399号



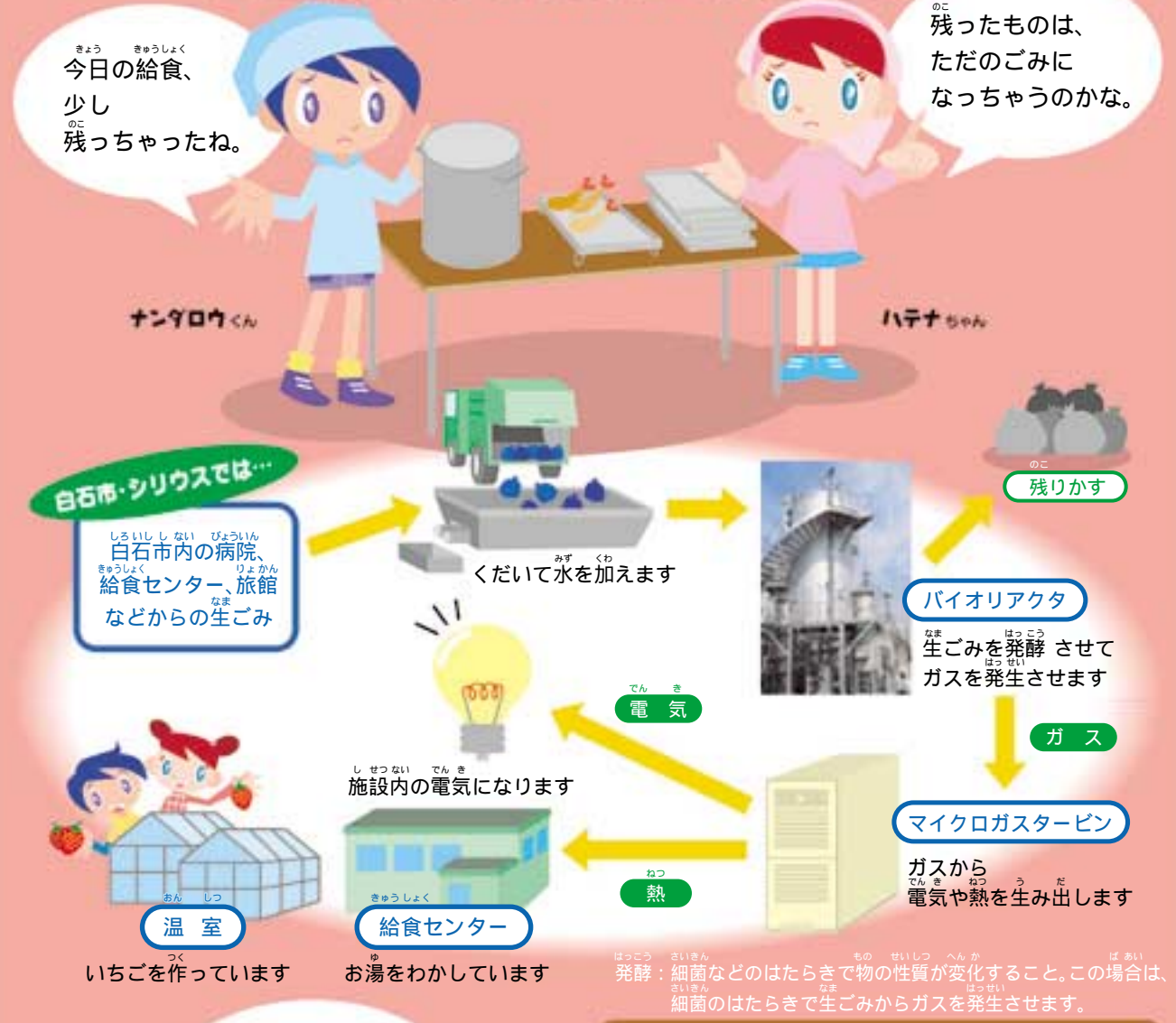
発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 (022)211-2111(内線2223) URL http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第9回

## 子ども県政だより

いろんなぎもんをナンダロウくんとハテナちゃんが楽しく解決!

### 生ごみから電気が生まれるの？



「シリウス」って、シ「白石」、リ「リサイクル」、ウ「いちごがうまい」、ス「すてき」という意味が込められているんだって。

ごみを減らすには、残さずに食べることが一番だよな。

行ってみよう！  
見よう！

この白石市生ごみ資源化施設「シリウス」は、今年の4月から運転がはじまりました。  
生ごみから生まれるガスは、有害な物質を出さずに電気などのエネルギーを生み出します。環境にやさしくごみを処理するので、全国から注目されています。

白石市生ごみ資源化施設「シリウス」  
☎ 0224(24)2107



# 助走

## 「災害への備え」

宮城県沖地震から25年が経ちました。そのころ生まれた人は、25歳になっています。記憶はどんどん薄れていきます。それとともに、危機意識も薄くなってはなりません。改めて、災害への備えが必要とされます。

98年には、北朝鮮からテポドンが飛んで来て、日本列島を越え、太平洋上に落ちました。4年前には、茨城県で、JCOによる我が国最大の原子力事故が発生しました。宮城県沖地震は、この30年以内に98パーセントの確率で発生すると予測されています。災害や危機は、いつ発生してもおかしくないことを意識せざるを得ません。

原子力災害は起こるはずがないとして、それを前提に対応がなされていたこと、それがJCOの事故を必要以上に大きなものにしてしまったと批判されています。他国からの武力攻撃は、起こらないように防ぐことが大事であって、有事法制など考えること自体がまちがっているという意見もあります。「起こるはずがない」ということを前提にすることのおかしさは、原子力災害、自然災害、そして武力攻撃、いずれも変わることはありません。

備えが必要です。法律や制度の整備、対応マニュアルの作成、定期的な訓練の実施、そしてなによりも、危機意識を持つことです。そういった備えをしてこそ、万が一起きる災害による被害を最小限にすることができると確信しています。

今年も6月12日がやってきます。過去を思い起こし、将来の災害の可能性にも思いをいたさなければなりません。備えあれば憂いなし、そして、災害は忘れる前にやっても、しっかりと心に刻むことにしましょう。

宮城県知事 浅野史郎

### 過去の2つの地震と発生が予想される地震との比較

	宮城県沖地震	阪神・淡路大震災	発生が予想される地震の被害想定
発生日時	1978.6.12 17:14	1995.1.17 5:46	冬季の16時から20時
マグニチュード	7.4	7.2	7.5
震源の深さ	40km	16km	20km
震度	5	7	6強
死者・行方不明者	27人(県内)	6,435人	1,265人
負傷者	10,962人	43,792人	53,447人
住宅全壊戸(棟)数	1,377戸	104,906棟	18,115棟
住宅半壊戸(棟)数	6,123戸	144,274棟	34,170棟

被害想定内容は、宮城県が平成7～8年度に設置した地震対策専門部会の被害想定調査結果です。宮城県沖地震当時は、住宅の全半壊数を「戸」で集計していました。マグニチュードは、地震の規模を表し、震度は各地点において、どのくらいの大きさの揺れが届いたのかを示すものです。

## 2 家具等の転倒による被害の防止

平成七年に起きた阪神・淡路大震災は、早朝六時前に発生したため、多くの人はまだ就寝中でした。そのため、幸いにして建物の倒壊は免れたものの、家具や大型家電製品などの転倒で多くの方が負傷しました。高齢者の方の中には、このけがをきっかけに寝たきりの生活になってしまった人もいました。

また、家具などが倒れると、逃げ道がふさがれたり、救命救助に支障が生じるといった怖(こわ)い状況に陥ることも予想されます。家具などの配置の工夫とともに、金具による固定など転倒防止対策も早急に講じる必要があります。

### 家具の配置にも工夫が大切です

家具との関係で安全な就寝の位置は、家具の側方です。

台の上に乗せたテレビなどは飛び出す可能性があるため、就寝位置には注意が必要です。

出入口付近に家具を置くと、避難路が遮られることがあるので、家具を置かない方が良いです。

# あなたのまわりの建物は「大地震」に耐えられますか？

2020年までに宮城県沖でマグニチュード7.5～8.0前後の大規模地震が約80%の確率で起こるといふ大変ショッキングな報告が平成12年に国から出されました。「必ず来る」と言われるこの大地震に対し、「自らの生命・財産は、自らで守る」ことが防災の基本です。過去の教訓を生かして各家庭が十分な備えをしておく必要があります。今回は、身近な建物などの「大地震」対策についてご紹介します。

身近にある建築物などの地震対策は万全ですか？

予想されるこの大地震で、県内各地は震度6強から5弱の「激しい揺れ」に見舞われる可能性が高いと言われています。普段の生活に欠かせない身近な建物などが一転して私たちの命を脅かすものとなります。また、「瞬間のうちに我が家」が失われる可能性もあります。

身近なところから地震対策を考えてみませんか。



通学路沿いのブロック塀

## 1 コンクリートブロック塀等の倒壊による被害の防止

地震による被害は、地震の発生時間帯やその時の気象条件・季節などにより大きく異なります。

昭和五十三年の宮城県沖地震では、帰宅者が多くなる夕方に発生しました。そのため県内の全死亡者二十七人中十六人はコンクリートブロック塀・石塀・門柱などの倒壊による犠牲者でした。そのうち半数にあたる八人が小学生以下の児童でした。

昨年、県などが実施した小学校のスクールゾーン内の通学路沿いブロック塀等調査では、全体の六・五%、五百三十六箇所での地震による倒壊の恐れがあることが分かりました。所有者の理解や協力を得てこれらの危険なブロック塀等を早急に解消する必要があります。



# 選・みやぎの現場 いきいき民間活動'02

みんかんかつどう



県内には、地域で独自の活動に取り組んでいる団体や企業、個人の方がたくさんいることをご存じですか。県では、平成15年3月にこのような団体などを「選・みやぎの現場」として選考しました。これらの取り組みを政策に反映させたいと考えています。

**主な部門**

- 地域の未来仕掛け人たち
- 保健福祉におけるユニークな活動
- 食料王国みやぎの応援団
- キラリと光る「スマイルあつたか宮城」の観光十選実践)
- 市民の川づくり

ホームページでより詳しい情報を掲載しています。

**民間活動であること**

ユニーク、先進的な取り組み・活動をしていること

地域の成功例や誇れる事例であること

長期的視野に基づき取り組み・活動であること

### 選考基準

平成十四年度の団体・企業、個人等の活動に着目し選考しました。選考された現場は、二十七部門(二百五現場)×十市四十八町一村にわたります。

### 選考されたのは二百五団体

県では県民の皆さんと一緒に県政を作り上げるためには、常に地域の情報を把握し、それを政策に反映させることが重要と考えています。そこで、地域の活躍している団体などを選考しました。

また、県民の皆さんにも、選考した事例を参考にして全国に誇れる「みやぎ」づくりを進めていただけたことを期待しています。

### 「ともに「みやぎ」を作り上げる

**1 活用下さい。**  
**支援策あれこれ**

**1 スクールゾーン内のブロック塀の除去**  
県内の市町村では、「スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業」を実施するところがあり、県も支援しています。詳しくは、お住まいの市町村の建築担当窓口にお問い合わせ下さい。

**2 家具転倒の防止**  
県では、「家具転倒ゼロ作戦」を展開しています。家具などを床、壁などに固定する作業を無償で行う事業を秋以降に予定しています。固定作業などが困難な高齢者や体が障害をお持ちの方のみ世帯などが対象となります。ただし、金具等実費は自己負担となります。詳しくは、建築宅地課にお問い合わせ下さい。

**3 木造住宅の耐震診断**  
県内の市町村では、自己負担額三千円で耐震診断士を派遣する事業を展開しているところがあります。対象は、昭和五十六年五月末までに着工した戸建て木造住宅です。詳しくは、お住まいの市町村の建築担当窓口にお問い合わせ下さい。

**4 みやぎ出前講座**  
「みなさん、あのね...」を「利用下さい」

「地震に強い建築物を目指して」というテーマで県職員が皆さんの集会や会合に出向いて説明します。県内に在住、在勤または在学するおおむね二十人以上が参加する集会や会合が対象となります。

広報課  
022(211)2285  
http://www.pref.miyagi.jp/kohou/

**3 木造住宅の耐震診断のすすめ**

阪神・淡路大震災では多くの建築物や住宅が大きな被害を受けました。そのほとんどが、建築基準法の耐震規定が改正強化される昭和五十六年以前に建てられたものでした。このことから、昭和五十六年の改正以前に建てられた住宅などは、専門家による耐震診断を受け、「我が家」の安全性を自ら把握し、確認しておくことが非常に大切なことです。

耐震診断とは、住宅の耐震性を客観的に評価するものです。どのような補強をすれば地震に対する安全性を高めることができるかを把握できます。早い時期に技術を習得した専門の建築士に依頼してはいかがでしょうか。

お問い合わせ  
建築宅地課  
022(211)2245



地元食材を使った給食に子どもたちもおいしい笑顔

## 地元のものを 地元で食べる



「Aみやぎ産米迫普農センターは、この選・みやぎの現場」で選考された団体のうちのひとつです。センターでは平成十三年度から地元の野菜などを学校給食に利用する取り組みを進めてきました。センターが町内の給食センターと生産者の調整役となり、食材の受注・手配・納入を行うことで、年間を通じて地場農産物を供給できる体制になっています。

このセンターの所在地である迫町を含む登米郡内を管轄している迫産業振興事務所では、この取り組みを郡内に広めようと平成十四年度から体制づくりを進めてきました。この結果、平成十四年度には郡内四町、今年度には七町で迫町のような供給体制で学校給食に地場農産物が使われるようになりました。

**迫普農センターの担当者、福泉繁さん**にお話を伺いました。

「この取り組みのきっかけは地元で採れたものを子どもたちに食べさせたいと思ったからです。生産者が身近に感じられ、食への関心を高められる『食育』になります。また、生産の拡大につながるため、農家にもメリットが大きいようです。私は迫町での体制づくりを進めてきましたが、この取り組みが郡内に広がることはとても良いことだと思っています」と話してくれました。

迫産業振興事務所の担当者は、以前から地場農産物を学校給食に取り入れたいとは思っていましたが、なかなか進みませんでした。身近に良い取り組みがあったので、これをモデルとして他の町に広げてみようというところになりました。

地元のものを地元で消費する『地産地消』や『食育』が注目された時期でもあり、関係者の理解も得られたので、こんなにも早く郡内に広がっていったのもしれません」と話しています。

この学校給食への地元食材の利用は、まだまだ県内でも珍しい取り組みです。今後も登米郡内では地元食材の利用がますます進められていきます。



迫普農センター 福泉繁さん



外壁のひびをチェック

## 耐震診断は 私たちにのみかせ

県では今年三月に、県内の工業高校生を対象に、授業で学んだ耐震診断を一般の住宅で実践してもらいました。これは、高校生が社会に貢献する喜びを知ってもらっただけでなく、地域の住民の方に防災意識を高めてもらうことを目的としています。

仙台工業高校、古川工業高校、白石工業高校の男女合わせて十二人に各地区二棟ずつを診断してもらいました。高校生たちは、家の持ち主に質問をしたり、天井裏に入って柱の状態を見たり、細かく診断を行いました。

そのうちの二つ、仙台市宮城野区で診断を行った、仙台工業高校三年生(当時)の小形佳世さんと馬場紗耶香さんにお話を伺いました。



熱心に質問をする小形さん(右)と馬場さん(左)

「授業で勉強していたので分かったつもりでしたが、実際の診断ではとても緊張しました。天井など、普段は見ることができない所を見られてよかったです。

授業ではひびなどを想定していなかったのでもっとも難しかったです。ひびの深さや大きさなど、自分では危ないと思っても、建築士の方が見ると大丈夫なものもあって経験が大事だと思いました。『家』というものは、一生、生活に関わるものなので、自分で耐震診断ができたことは、貴重な体験でした。」



# 県政トピックス

# 厳しい財政状況の中での 新しい財政中期見通し

県では、平成14年度から平成17年度までを財政再建の実施期間として、集中的に財政の健全化へ取り組んでいます。依然として厳しい財政状況が続く中、平成15年度当初予算を踏まえた県財政の中期的な見通しをお知らせします。

## 深刻な財政状況

今後の経済成長率をゼロパーセントと設定し、県財政を試算した場合、深刻な経済情勢を反映し、県税や地方交付税の大幅な増加を見込むことができません。公債費(県債の元利償還金)は、一千百億円を超える高水準が続くため、平成十七年度には財政調整基金(県の貯蓄)を全額取り崩しても五十七億円の財源不足が発生します。さらに十八年度には百六億円、十九年度には百五十億円の財源不足が発生する見込みです。

## 財政健全化を確実に推進

経済情勢の先行きや、国庫補助負担金の削減、地方交付税の見直し、国から地方への税源移譲を同時に進め、三位一体改革の推移によっては依然として厳しい財政状況を迎えることが予測されます。

したがって、当分の間は、財政健全化を至上命題として、歳入の確保、人件費総額の抑制や事務事業の見直しによる歳出削減など、財政再建推進プログラムに基づきさまざまな取り組みを確実に推進していきます。引き続き、県民の皆さまの理解とご協力をお願いします。

### お問い合わせ

財政課  
FAX(022)2473-5  
http://www.pref.miyagi.jp/zaisei/  
財政状況については、ホームページでご覧いただけます。

## 中期的な財政見通し (名目経済成長率0%、単位:億円)

平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度													
歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出												
8,239	8,239	8,215	8,215	8,297	8,297	8,259	8,259	8,222	8,222	8,171	8,171												
県税 2,340	人件費 2,849	県税 2,280	人件費 2,881	県税 2,280	人件費 2,865	県税 2,280	人件費 2,859	県税 2,302	人件費 2,875	県税 2,302	人件費 2,868												
地方交付税等 2,108	公債費 1,101	地方交付税等 1,954	公債費 1,176	地方交付税等 1,954	公債費 1,163	地方交付税等 1,954	公債費 1,114	地方交付税等 1,954	公債費 1,100	地方交付税等 1,954	公債費 1,121												
県債 721	投資的経費 1,697	県債 537	投資的経費 1,516	県債 603	投資的経費 1,572	県債 603	投資的経費 1,581	県債 561	投資的経費 1,539	県債 514	投資的経費 1,505												
特別の県債 261	その他 2,592	特別の県債 650	その他 2,642	特別の県債 644	その他 2,697	特別の県債 599	その他 2,705	特別の県債 604	その他 2,708	特別の県債 641	その他 2,677												
その他 2,809		その他 2,674		その他 2,717		その他 2,694		その他 2,695		その他 2,610													
		財源不足 120		財源不足 99		財源不足 129		財源不足 106		財源不足 150													
434	304	168	278	基金残高 291億円	基金取崩し 120億円	基金残高 171億円	基金取崩し 99億円	基金残高 72億円	基金取崩し 72億円	基金残高 57億円	基金取崩し 106億円												
H9	H10	H11	H12	H13																			
基金残高(単位:億円)																							
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金残高</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>434</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>304</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>171</td> </tr> </table>												年度	基金残高	H9	434	H10	304	H11	168	H12	278	H13	171
年度	基金残高																						
H9	434																						
H10	304																						
H11	168																						
H12	278																						
H13	171																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>基金取崩し</th> </tr> <tr> <td>H9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>0</td> </tr> </table>												年度	基金取崩し	H9	0	H10	0	H11	0	H12	0	H13	0
年度	基金取崩し																						
H9	0																						
H10	0																						
H11	0																						
H12	0																						
H13	0																						



# 蔵王山麓に貫かれた 水の懸け橋「横川堰」

白石川の支流である横川は  
宮城県側の南蔵王屏風岳西麓に源流を發しています。  
そのブナの原生林が残る奥深い源流域から  
県境の山を貫いて山形県上市市の萱平川上流に至る水路  
それが「横川堰」です。  
この「横川堰」は計画から完成まで約百年も費やされた一大工事。  
しかも、ある一族が親子三代にわたり  
私財と情熱を注いで造ったといつのですから驚きます。

「横川堰」の水は今もとつとつと流れ  
峠を越えて隣国の田を潤しています。  
水がいかに大切なものか、  
そして、水はいかに人や社会を動かす力があるのか  
「横川堰」はそんなことを感じさせてくれます。



【ハクサンチドリ】  
南蔵王刈田峠から杉ヶ峰にかけて  
よく見られる高山植物



- 1.2.【横川堰】  
江戸時代寛政年間、上山の奈良崎助左衛門なる人物が、新田開発のための堰建設を藩を通じて宮城県側に願い出た。それは上山側が水をもらい受ける条件として、七ヶ宿に米を提供するというもの。一方、水の供給源である七ヶ宿は寒冷山岳地帯であったため米がとれず、加えて参勤交代や最上参詣の旅人に飯を提供しなければならなかった。七ヶ宿の有力者も米不足解消のため、横川堰の実現に努めたといふ。  
ところが、他藩の水を越境して取水するなどもってのほかと、この計画はとん挫。しかし、奈良崎家の努力により、新政府になった明治元年にようやく許可が下り、明治14年に「横川堰」が完成した。  
昔むした水路の奥に見えるのが、平成10年に完成した全長140メートルのトンネル。宮城県側の横川源流から發した水は、このトンネルを通過して上市市の萱平川上流に勢いよくほとばしり落ちている。
- 3.【旧横川堰跡】  
上市市萱平の集落から林道を進むと、やがて県境の分かれ道。そこから北へ進むと「旧横川堰跡」がある。この水は、今はすっかりよどんでサンショウウオのすみかになっている。
- 4.【南蔵王の杉ヶ峰付近から西方の遠景】  
ブナの原生林に覆われた画面中央の奥が横川源流域である。



本紙5月号「探し訪ねる水景色」の地図中で東北本線の表示に抜けている部分がありました。また、解説文中の「木曳堰」は「木曳堰」でした。お詫びして訂正します。





# グリーンツーリズムの拠点「ロマン館」!

JR田尻駅から車で約五分の「ロマン館」は今年で八年目を迎えます。

「ロマン館」では、「ソーセージ作り」「手打ちそば」「豆腐づくり」「バターづくり」などの体験メニューが用意されています。また、近くには、自然の地形を生かしたパークゴルフ場や白鳥や雁類が飛来する蕪栗沼があり、田尻ならではのグリーンツーリズムを楽しむことができます。

体験メニューの講師を務める佐々木重信さんは、「この体験の特徴は本格的であることです。ソーセージ作りでは、豚肉の腸詰めから薫煙、ポイルまで一連の作業を体験することが出来ます」と話してくれました。最近では総合学習の場

として定期的に利用する小学校もあります。参加者からは「初めての体験で楽しかった!」「こんなに美味いソーセージは食べたことがない!」という声が聞かれます。自ら作り、食材本来の味を楽しめるところが魅力のようです。

「ロマン館」は開設当時は集客のためにさまざまなイベントを仕掛けてきましたが、今ではホームページや口コミで情報を得てきた人やリピーターが多くなっています。また、利用者の約八割が町外からの参加者です。

今年度からは「古代稲クラフト」と「陶芸」も体験メニューに追加されました。これらの体験は約二週間前までに申し込みが必要です。



ロマン館の中の宿「ロマン館」  
☎0226(39)2424

# みやぎ

# 東・西・南・北



# 花山村の自然と体験を 楽しんでみませんか

この春、花山村に、村の文化と自然景観を体験や交流をとおして紹介する農村交流センター「ふるさと交流館」がオープンしました。

館内では江戸時代から連続と受け継がれている「花山鉄砲まつり」の「トナー」や、花山ダムによって水没した百六十八世帯の集落の様子を再現したジオマーム農具・民具などが展示されています。また、村の暮らしや歴史も映像で紹介しています。



このほか木工加工や地元で栽培されたそばを使ったそば打ちが

体験できます。そば打ちを教えるくれるのは、そばを栽培する農家のお母さんたちです。真心込めて育てられたそばを石臼で挽いてるので、本来の味を楽しむことができます。

交流館の周りには公園も整備され、村の花であるアズシヤクナゲをはじめ四季折々の花々を楽しむことができます。交流館は道の駅「路田里はなやま」と物産レストラン「自然書館」に隣接しています。お気軽にご利用ください。

開館時間/午前9時~午後4時  
休館日/毎週火曜日(祝日の場合は翌日)  
花山村農村交流センター  
☎0228(43)5111



## 白石



### 蔵王に木を植えてみませんか!

NPO法人蔵王のブナと水を守る会では、荒廃した南蔵王山ろくの荒れ地を白石市と共同で買い取り、植林を続けて緑の森を復元する活動を続けています。その一環として、6月8日(日)に「植林祭」を開催します。植林後は、森林づくりに関する講演会や、お子さんを対象とした紙芝居、ウッドゲームなどを予定しています。

日時：6月8日(日)午前10時~午後2時30分(雨天決行)  
集合：福岡小学校蔵王分校跡地に午前9時30分まで集合(午前9時に白石市役所から送迎バスが出発。要事前申込)  
参加費：500円(保険料ほか)  
申込期限：6月5日(木)  
(持参物は申込時にご確認ください)

蔵王のブナと水を守る会  
☎0224(24)5579  
白石市振興課  
☎0224(22)1324

## 大衡村



### スリル満点! 県内一長いローラー滑り台 ~万葉クリエートパーク~

今年4月、大衡村に総合運動公園「万葉クリエートパーク」がオープンしました。

この公園には、バターゴルフコース、木製遊具、野外炉がそろうデイキャンプも楽しむことができる緑水公園と、115mの県内一長いローラー滑り台をはじめ、森林と地形の高低差を生かした18基のアスレチック遊具で遊ぶことができるわんぱくランドがあります。

また、わんぱくランドの西側には、遊歩道を散策しながら、この時期はアヤマやハスなどの植物が鑑賞できる四季彩苑も整備され、豊かな自然を満喫できます。

大衡村企画商工課  
☎022(345)5111  
http://www.village.ohira.miyagi.jp/

## 色麻町



### 初夏の愛宕山公園を散策!

色麻町の愛宕山公園では、1万6千株のシャクヤクが咲き、色鮮やかな美しさに誘われて、毎年多くの人達が訪れます。園内の高台に位置する研修施設の「農業伝習館」の展望台からは、大崎の田園風景や栗駒・船形連峰の大パノラマが一望できます。

その他、園内のステーキハウス「ふるさと」では炭火焼きステーキを堪能でき、また、各種特産品も販売されています。中でも生活習慣病に効果があると言われていた「エゴマ」を原料とした商品が最近人気を集めています。

さわやかな初夏の風が吹く中、園内を散策してはいかがでしょうか。

農業伝習館(愛宕山公園管理事務所)  
☎0229(65)4390  
色麻町企画商工課  
☎0229(65)2111

## 一迫町



### 初夏を彩る「アヤマ」と「ユリ」

一迫町の山王史跡公園内にある「あやめ園」には570品種、22万株のアヤマ、カキツバタ、ハナショウブが植えられており、6月13日(金)から7月8日(火)まで「あやめ祭り」が開催されます。祭り期間中には園内ステージで「みちのく鹿踊り大会」や「あやめ祭り神楽大会」が行われます。東北各地から団体が参加し、勇壮で華麗な踊りが披露され、訪れる人を楽しませてくれます。

また、6月13日(金)から7月下旬までには、「南くりこま高原一迫ゆり園」が開園します。園内に咲きほころぶ200種、15万球の美しい花々が、花の香りとともに、訪れた人々の心を和ませてくれます。

開園式：あやめ園 6月13日(金)午前10時30分  
ゆり園 6月13日(金)午前9時30分

一迫町地域づくり推進課  
☎0228(52)2111

## 石越町



### 梅雨の季節の風物詩

石越町の町花でもある「あじさい」は、6月下旬から咲き始め、7月中旬までが見頃になります。

チャチャワールドいしこし内のあじさい園では、今年もこの時季に合わせて、「あじさいまつり」が開催されます。遊歩道の脇で、和品種の他に珍しい外国種を含め70種類3万株が、青・薄紫・ピンクなど色鮮やかに咲き誇り、幻想的な世界を演出します。

また、まつり期間中は、地場産品の販売や郷土芸能の披露なども行われます。

期間：7月1日(火)~20日(日)  
午前9時30分~午後5時  
入園料：大人320円、小人110円

石越町あじさい祭実行委員会  
☎0228(34)2221

## 石巻市



### アヤメの香りで初夏を満喫

石巻市牧山のあやめ苑で、初夏の訪れを告げる「あやめ祭」が6月27日から開かれます。

あやめ苑には、新種や特別種など約300種、3千株のアヤメが咲き誇り、毎年大勢の見物客でにぎわいます。祭りの期間中には、琴の演奏やお茶会なども催されます。

また、あやめ苑の近くには、フィールドアスレチックなどを楽しむことができる「牧山市民の森」もありますので、ぜひお出かけください。

開催期間：6月27日(金)~7月6日(日)  
場所：零羊崎神社(石巻市湊牧山)  
鑑賞料：高校生以上...300円  
中学生以下...無料

あやめ祭：零羊崎神社  
☎0225(23)2815  
牧山市民の森：牧山市民の森管理事務所  
☎0225(93)9702

## 志津川町



### 校舎の宿「さんさん館」で夏体験を!

志津川町入谷の「さんさん館」は、廃校となった林蔭小学校を活用したグリーン・ツーリズムが体験できる「校舎の宿」。昔懐かしい木造校舎の中に宿泊用に改築した洋室、和室があります。

里山に滞在しながら、岩魚のつかみどり、タケノコ掘り(6月限定)トウモロコシや野菜の収穫(7~8月限定)地元の名人に習うそば打ちや豆腐作り、また刺し網漁など海の体験もすることができます。校舎の宿で夏を体験してみませんか。

申し込み：3日前までに予約  
(体験メニューにより人数の制限あり)  
宿泊料金：1泊2食付5,800円 -  
(シングル、ツイン、トリプル、6人部屋の和室あり)

さんさん館  
☎0226(46)5633(予約専用)  
http://www5.ocn.ne.jp/san3kan/



# 県からの お知らせ

## 在職者向け技術講習会

コース = ①工事担当者デジタル3種受験対策シリーズ第2回『基礎Ⅱ』②ワード基礎(内容はお問い合わせください。ホームページ上でも確認できます。)  
 期日 = ①7月12日(土)~13日(日)②7月15日(火)~16日(水)  
 場所 = 白石高等技術専門学校  
 受講料 = 無料(テキスト代別途)  
 申し込み = 6月16日(月)までに、往復はがきに希望コース、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先、受講を希望する理由を明記し、白石高等技術専門学校(〒989-1102白石市白川津田字新寺前5-1)へ(応募多数の場合、抽選)  
 白石高等技術専門学校 ☎0224(35)1511  
<http://www.shiroishi.ac.jp/>

## 海外派遣農業研修生募集

資格 = 18歳~30歳の①県内で農業に従事している方(将来就農を希望する方を含む)②県内農協等において農業指導にあたる技術者  
 内容 = アメリカ、ドイツ、スイス等農業先進諸国で、1~2年間の農業ホームステイ研修  
 申し込み = 7月31日(木)までに県産業人材育成課または最寄りの地域農業改良普及センターへ  
 県産業人材育成課 ☎022(211)2764

## 林業教室受講生募集

内容 = 森林・林業についての総合的な知識や技術の習得  
 対象 = 林業後継者、林業関係の仕事に従事する青年等10人  
 期間 = 7月~10月(延べ10日間)  
 コース = 経営造林、特用林産、林業機械の3コース  
 申し込み = 6月25日(木)までに、気仙沼地方振興センター、各産業振興事務所へ  
 県産業人材育成課 ☎022(211)2764

## 白石高等技術専門学校短期課程学生募集

科名 = ビジネスパソコン科  
 訓練期間 = 7月16日~8月29日  
 授業料 = 無料(教科書代別途)  
 申込期間 = 6月9日(月)~26日(木)  
 面接試験 = 7月1日(火)  
 試験場所 = 白石高等技術専門学校(白石市白川津田字新寺前5-1)  
 白石高等技術専門学校 ☎0224(35)1511

## 「夏・親子で挑戦」自然体験をしよう

期日 = 7月12日(土)~13日(日)(1泊2日)  
 場所 = 泉が岳青年の家  
 対象 = 小学生と親40人  
 内容 = 野外炊飯、創作活動、ハイキング、キャンプ体験  
 参加費 = 1人3,600円

申し込み = 6月6日(金)~12日(木)の午前9時~午後5時に、泉が岳青年の家 ☎022(379)2311へ(先着順)

## 第2回ヨット&マリンスポーツ参加者募集

期日 = 7月12日(土)~13日(日)(1泊2日)  
 場所 = 青年の家、志津川湾  
 対象 = 高校生以上の方25人  
 内容 = ヨット、シーカヤック、海釣り  
 参加経費 = ①26歳以上...1,720円②26歳未満...1,620円  
 申し込み = 6月12日(木)から県志津川海洋青年の家 ☎0226(46)9044へ

## チャレンジin蔵王参加者募集

期日 = 8月7日(木)~11日(月)(4泊5日)  
 場所 = 蔵王少年自然の家  
 対象 = 小学5,6年生40人  
 内容 = 南蔵王縦走、テント作り、野外炊飯等  
 参加経費 = 1人9,500円程度  
 受付期間 = 6月10日(火)~21日(土)の午前9時~午後5時に蔵王少年自然の家 ☎0224(34)2101(応募多数の場合は抽選)へ

## ファミリーキャンプ奥松島参加者募集

期日 = 7月5日(土)~6日(日)  
 場所 = 松島野外活動センター

対象 = 県内在住の50家族  
 内容 = 釣り、サイクリング、マレットゴルフ、野外炊飯等  
 参加経費 = ①小学生以上...3,000円②未就学児(3才以上)...2,000円③未就学児(3才未満)...110円  
 申し込み = 6月5日(木)から松島野外活動センター ☎0225(88)2337へ(先着順)



## 「エコパートナーシップ2003」開催

地球温暖化など環境問題の多くは、私たちの便利な暮らしと深い関係があることをご存じですか。6月は環境月間です。省エネ・エコドライブなど身近なところから、地球にやさしい暮らしを始めてみませんか。  
 【エコパートナーシップ2003】  
 地球温暖化の現状と行政、事業者、NPO等の取り組みなどについてのセミナー、パネル展示等が行われます。ぜひご来場ください。  
 期日 = 6月10日(火)~15日(日)  
 場所 = 東北電力グリーンプラザ・アクアホール、コミュニティールーム(電力ビル1F)  
 県環境政策課 ☎022(211)2661

## 県産業技術総合センター一般公開「技術のおもちゃ箱」

日時 = 6月27日(金)~28日(土)午前10時~午後3時  
 場所 = 県産業技術総合センター(仙台市泉区明通二丁目2)  
 内容 = 実演体験コーナーでは、県民の皆さんを対象に「君の動きを3D画像に!」「ミクロの探検隊になろう!」「光で切る!レーザー光線の驚異!」など、センターにあるいろいろな設備を使って、普段見られない工業製品から食品までの産業技術を分かりやすく実演紹介します。また、小・中学生にも楽しく体験いただけるコーナーも多数予定しています。  
 参加費 = 無料  
 県産業技術総合センター ☎022(377)8700



## 身体拘束相談窓口

介護保険利用者(家族)および

介護担当者からの身体拘束廃止に関する相談に応じます。  
 日時 = 毎週月~金曜日午前9時~午後5時  
 場所 = 県和風園(大和町大字小野前沢1)  
 県和風園 ☎022(346)2229  
 県長寿社会政策課 ☎022(211)2536

## 重症心身障害児(者)通園事業のご案内

県では重症心身障害児(者)の皆さんが、基本的な生活習慣を身に付けられるように、施設の専門的な療育機能を提供しています。  
 第二あやめ学園(古川市) ☎0229(28)3151  
 第二ひたかみ園(石巻市) ☎0225(94)8597  
 とも(白石市) ☎0224(24)2608

## 労働相談・個別あっせん

【労働相談】  
 随時受け付けています。特に専門的な内容は、弁護士との無料相談(前日までに予約)を行っています。

## 県の施設の催しガイド カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展覧料は無料です。

### 宮城県図書館 ☎022(377)8441

ビデオ上映会  
 内容 ①宮城ゆかりの「蘇る名著」『斎藤英和辞典』と「大言海~大槻文彦~」(ビデオミニメント)②アカデミー賞受賞作品「ベンハー」(洋画・1959年)  
 日時 ①6月28日(土)・29日(日)午後1時30分~②6月14日(土)・15日(日)午後1時~  
 場所 ミニシアター青柳館(2階)  
 【今月の休館日】  
 月曜日(2日、9日、16日、23日、30日)館内整理日(6日(金))

### 宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展 「生誕百年記念展 棟方志功~わだばゴッホになる~」  
 期間 6月15日(日)まで  
 特別展観覧料 一般1,000円、大学・高校生800円、小・中学生500円  
 【今月の休館日】  
 月曜日(2日、9日、16日、23日、30日)

### 東北歴史博物館 ☎022(368)0101

館長講座「古代地方役所の考古学」(入場無料)  
 日時 6月7日(土)第83回「古代国家と文書行政」6月21日(土)第84回「諸国と道路建設」いずれも午後1時30分~午後3時  
 【今月の休館日】  
 月曜日(2日、9日、16日、23日、30日)

### 県民ロビーコンサート 県生活・文化課 ☎022(211)2527

日時 6月25日(水)午後0時15分~45分  
 場所 県庁1階県民ロビー  
 出演 瀬谷由紀・西光真琴[エレクトーン演奏]  
 曲目 アイネ・クライン・ナハトムジーク ほか

場所 = 仙台市内  
 日時 = 6月13日(金)、20日(金)、27日(金)午後1時15分~  
 申し込み・お問い合わせ = 県労政・雇用対策課 ☎022(211)2771、rouko@pref.miyagi.jpへ  
 【あっせん】  
 地方労働委員会では、労働相談と連携して、個別労使紛争のあっせんを行っています。  
 県地方労働委員会 ☎022(211)3787  
 Eメールtsinsat@pref.miyagi.jp

## 高齢者「なんでも相談」

どんなことでも、お気軽にご相談ください。秘密は固く守ります。

相談内容	時間	曜日	
なんでも相談	午前9時~午後5時	月~金	
専門相談	午後1時30分~午後3時30分	介護	第4木
		法律	毎週金
税金相談	午後3時30分	税金	第3水
		年金	第2火
住宅改		第1木	

## 6月 県政 テレビ&ラジオガイド

### テレビ

仙台放送 たきたて!みやぎDON 第3土曜日(毎月) 午後1時~1時25分再放送 放送日の翌週火曜日 午前1時33分~午前1時58分  
 宮城テレビ放送 みやぎ情報クルーズ~ミュージン~ 毎週月曜日 午後9時55分~9時58分  
 県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。(文字スーパー付き)

行政情報、県内各地の話題などホットで新鮮な情報を満載した、みやぎの今を伝える情報誌感覚の番組です。(文字スーパー付き)  
 ダテナビ100選「くりでん」沿線探訪 特集 農産物の安全・安心 旬のひと味 式部なす(古川市) 番組キャラクター ミュン

### ラジオ

TBCラジオ 県からのお知らせ 毎週金曜日 午後3時59分~4時  
 コミュニティFM ラジオ3 グッドライフみやぎ 毎週月~金曜日 午後5時20分~5時24分  
 FMじよんば ハビネスみやぎ 毎週月~金曜日 午後5時42分~5時47分  
 FMいずみ みやぎ情報アラカルト 毎週月~金曜日 午後5時15分~5時19分  
 ほほえみ みやぎ情報ピックアップ 毎週月~金曜日 午後5時50分~5時54分  
 BAY WAVE みやぎニュースウィンド 毎週月~金曜日 午後5時50分~5時54分  
 ラジオ石巻 ライフネットみやぎ 毎週月~金曜日 午後5時20分~5時24分

### TBCラジオ ラジオ県民だより

毎週土曜日 午前10時25分~10時30分

### Date FM アラウンド ザ ミヤギ

毎週月~金曜日 午前10時35分~10時39分

## 「第27回全国障害者技能競技大会【アビリンピックみやぎ2004(仮称)】」大会スローガン募集

宮城県で平成16年10月に、第27回全国障害者技能競技大会が開催されます。県では、障害者の皆さんが洋裁、電子機器組立、ホームページなど20職種で、日ごろ職場等で鍛えた技能を互いに競い合う、この大会にふさわしいスローガン(標語)を募集します。

応募資格 県内にお住まいの方  
 応募締切 6月20日(金)(当日消印有効)  
 応募方法 官製はがき、FAX、電子メールでご応募ください(1応募1作品)。

応募にあたっては、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学校名)、電話番号および作品の説明を明記してください。

あて先 〒980-8570(住所不要) 県アビリンピック推進室  
 FAX: 022(211)2769  
 電子メール: abilympic@pref.miyagi.jp

各賞 最優秀賞1点、優秀賞1点  
 審査および発表 厳正な審査の上、7月中旬に発表

県アビリンピック推進室 ☎022(211)2781

## 「走る県政教室(親子)」参加者募集

県政研修バスに乗って県の施設や仕事を見学し、県政への関心と理解を深めるための親子で参加できる日帰り研修です。

対象 県内に住む3年生以上の小学生とその保護者(3人以内)  
 募集人員 各コース43人以内(応募多数の場合は抽選。複数応募は不可)

参加費 無料(昼食持参)  
 申し込み 往復はがきの往信面に、参加者全員分の住所・氏名・年齢・学年 代表者(申込者)の電話番号、返信面に代表者(申込者)のあて先を記入し、県広報課(〒980-8570住所不要)へ

申込締切 6月30日(月)(消印有効)  
 詳しくは、県広報課 ☎022(211)2285

### Aコース みやぎの水産業 7月25日(金)

県庁~水産加工研究所~サン・ファン館~水産研究開発センター~県庁

### Bコース 水辺の生き物ウォッチング 7月30日(水)

県庁~伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター~県庁

### Cコース 田んぼの生きものと水の仕組み 7月31日(木)

県庁~古川農業試験場~田んぼ~岩出山大堰~県庁



県からの  
お知らせ

暮らし

忘れていませんか  
自動車税

自動車税の納期限は6月2日(月)ですが、納付はお済みですか。まだ納めていない方は、最寄りの金融機関、気仙沼地方振興センター・同志津川支所、各地方県事務所、各県税事務所でお納めください。

なお、納期限から納める日までの期間により、延滞金がかかることがあります。

■県税務課 ☎022(211)2326  
■気仙沼地方振興センター、各地方県事務所、各県税事務所

ゴルフ場利用税に  
非課税措置ができました

平成15年4月1日から、18歳未満の方、70歳以上の方、障害者の方の利用および学校の教育活動での利用について、ゴルフ場利用税の非課税措置ができました。利用の際には、要件を確認できる書類が必要となりますので、自動車運転免許証等の書類をお持ちください。

■県税務課 ☎022(211)2324  
■気仙沼地方振興センター、各地方県事務所、各県税事務所

危険物 無事故の主役は  
あなたです

6月8日～14日までの1週間は危険物安全週間です。慣れや小さな油断が重大事故につながります。事業所の皆さんは、日ごろの作業の見直しを行い、事故防止のために安全な貯蔵と取り扱いをお願いします。また、家

庭でも灯油などの危険物は、正しい保管と給油作業を行い、火災などを起こさないように十分気を付けましょう。

■県消防課 ☎022(211)2374

児童手当の現況届を  
お忘れなく

現在児童手当を受給されている方は、6月中に、所得や養育の状況などについて現況届を提出してください。

提出・お問い合わせ＝各市区町村担当課  
■県子ども家庭課 ☎022(211)2532

仙台空港  
「仙台～札幌線」増便

仙台空港では、6月1日から全日空による「仙台～札幌線」が1便増便されて、1日7往復運航となり、JALエクスプレスの4往復運航と合わせて1日11往復運航となります。

札幌をはじめ北海道へお出かけの際は、ぜひご利用ください。  
■県空港対策課 ☎022(211)2432

「食の情報プラザ」  
リニューアルオープン

県内をはじめ国内外の食材や食関連製品を展示販売する「食の情報プラザ」が移転し、リニューアルオープンしました(入場無料)。

食材や自社製品等をPRしたい事業者の方も募集しています。  
場所＝アクセル(夢メッセ隣) 時間＝午前10時～午後5時 休館日＝月曜休館(祝日の場合は火曜日) 年末年始  
■アクセル「食の情報プラザ」 ☎022(786)9450

建築物等実態調査に  
ご協力

この調査は、建築物および住宅の建築状況等を調査し、国や都道府県の住宅行政等の基礎資料を得ることを目的として毎年実施しているものです。

次の期間に調査員が訪問しますので、ご協力を願います。期間＝6月10日(火)～30日(月)  
■県建築宅地課 ☎022(211)3245

メールマガジン  
「みやぎの自然」

メールマガジン「みやぎの自然」をご存じですか。県内の自然に関する情報を掲載しています。ぜひ登録してください。申込方法＝県自然保護課のメールアドレス(sizen@pref.miyagi.jp)にお名前と「配信希望」と記載の上、送信してください。

■県自然保護課 ☎022(211)2671

ひったくり被害に  
遭わないために

県警では「ひったくり」等の街頭犯罪に歯止めをかけるため、「街頭犯罪等抑止総合対策」を展開中です。ひったくりの被害に遭わないために、次の点に注意しましょう。

- ～帰宅時間帯は要注意～
- ①狙われやすいのは、一人歩きの女性です(なるべく街灯が設置してある道を！)
- ②バッグ類は車道と反対側に抱えましょう！
- ③自転車のカゴには、防犯ネットの使用を！
- ④後ろからバイクが近づいてきたら要注意！
- 県警察本部生活安全企画課 ☎022(221)7171

農業は正しく  
使いましょう

6月～7月は、農作物等の病虫害が発生しやすい季節です。農業の使用による事故を未然に防ぐため、次の点を守りましょう。

- ①農薬容器のラベルをよく読み、正しく使用すること。
- ②農薬の調製・散布は、防護具を身につけて行うこと。
- ③農薬を散布する時は、住宅地や河川等、周辺環境に配慮すること。
- ④農薬は、安全な場所に鍵をかけて保管すること。
- 県食産業・商業振興課 ☎022(211)2815

普段からの  
心構えが大切！

6月は「土砂災害防止月間」(1～7日は「がけ崩れ防災週間」)です。土砂災害から人命と財産を守るため、砂防工事などを進めています。整備はまだ十分ではありません。土石流、がけ崩れ、地すべりなど、土砂災害の危険箇所の近くにお住まいの方は、大雨の時やがけの様子が変わるときのには、早めに安全なところへ避難してください。危険箇所の場所や避難場所については、最寄りの市町村や各土木事務所にお問い合わせください。

■県砂防水資源課 ☎022(211)3232

資格・試験

狩猟免許試験

《狩猟免許試験(初心者)》  
試験日・場所＝①8月1日(金)...

県クレー射撃場、県古川合同庁舎  
②9月4日(木)...県クレー射撃場《適性検査・講習(更新者)》  
検査日・場所＝7月1日(火)～8月29日(金)の間に、県内各地において36回開催(詳しくは、各産業振興事務所または気仙沼地方振興センターへ)  
申込期限＝いずれも試験日・検査日の7日前まで  
■県自然保護課 ☎022(211)2673  
■各産業振興事務所、気仙沼地方振興センター

第6回介護支援専門員  
実務研修受講試験

試験日＝10月26日(日)  
試験会場＝仙台育英学園高校 宮城野校舎  
受験案内＝6月23日(月)から市区町村および県保健福祉事務所で配布  
受験申込期間＝6月23日(月)～8月11日(月)  
■県社会福祉協議会福祉研修部 ☎022(216)5382

警察官A採用試験

試験の職種・採用予定者数＝  
①警察官A(男性/一般)...60人程度  
②警察官A(男性/武道指導)...2人程度  
③警察官A(女性)...5人程度  
ほかに埼玉県、千葉県、警視庁(東京都)、神奈川県および静岡県  
の警察官A(男性/一般)...計15人  
受験資格＝昭和49年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)の卒業生または平成16年3月31日までに卒業する見込みの方等  
第1次試験日＝7月13日(日)  
試験会場＝仙台第二高校、名取北高校、仙台第三高校  
受験申込書＝県警察本部警務課、県内各警察署、県人事委員会事務局などで配布  
申し込み＝6月13日(金)までに(消印有効)、封筒の表に「警察官A受験」と朱書き、県警察本部警務課(〒980-8410仙台市青葉区本町3-8-1)へ郵送

なお、警察官B(大卒等以外)採用試験の第1次試験は9月21日(日)に実施します。  
■県警察本部警務課 フリーダイヤル 0120 204606

募集

「走る県政教室」  
参加者募集

コース＝①広報課実施分「みやぎの水産業(水産加工研究所、水産研究開発センター、サン・ファン館)②石巻地方県事務所実施分(蔵王野鳥の森自然観察センター、仙南・仙塩広域水道事務所、薬用植物園)  
日時＝①7月10日(木)②7月25日(金)  
対象＝県内在住の20歳以上の方(1～3人以内の小グループ)  
募集人員＝各コース43人(抽選)  
参加費＝無料(昼食持参、有料施設の見学は実費負担)  
申し込み＝6月20日(金)までに(消印有効)、往復はがきの往信面に、参加者全員分の住所・氏名・年齢、代表者(申込者)の電話番号、返信面に代表者(申込者)のあて先を記入し、コース①は県広報課(〒980-8570住所不要)へ、コース②は石巻地方県事務所(〒986-0812石巻市東中里1-4-32)へ  
■県広報課 ☎022(211)2285  
■石巻地方県事務所 ☎0225(95)1411

介護講座受講者募集

①【公開講座音楽療法】  
日時＝7月25日(金)午前10時～午後3時  
受講料＝5,000円  
場所＝未定(仙台市内を予定)  
②【一泊介護講座】  
内容＝痴呆介護の基礎知識・カラーセラピー  
日時＝8月29日(金)午前10時～30日(土)昼12時  
受講料＝無料(宿泊費・材料費等別途)  
場所＝県介護研修センター  
申し込み＝①②とも県介護研修センター☎0229(56)9608へ

県有地の売り払い

売り払いの方法＝一般競争入札  
入札物件＝①仙台市泉区天神沢一丁目(要害川廃川敷-1)雑種地688.13㎡②仙台市泉区天神沢一丁目(要害川廃川敷-2)雑種地427.66㎡③石巻市泉町三丁目(職員宿舍跡地)宅地1,178.10

㎡④石巻市門脇字上野町(石巻工業高校校長宿舍跡地)宅地33.66㎡(他共有通路あり)⑤古川市李塚一丁目(職員寮跡地)宅地643.30㎡⑥築館町薬師三丁目(職員宿舍跡地)宅地851.31㎡(他共有通路あり)  
(事情により、物件や内容等が変更となる場合があります)  
入札日時＝7月15日(火)～16日(水)(日時は物件により異なります)  
場所＝県庁内会議室  
申し込み＝6月2日(月)～30日(月)  
■県財産利用推進室 ☎022(211)2353

「長寿社会を考える」  
意見コンクール作品募集

テーマ＝①②③小・中学校の部...「わたしのおじいちゃん、おばあちゃん」④高校・一般の部...「長寿社会を考える」  
応募資格＝県内在住の方  
規格＝400字詰め原稿用紙で縦書きで  
①小学校低学年...800～1,000字  
②小学校高学年...1,000～1,200字  
③中学生...1,200～1,600字  
④高校生・一般...1,600～2,000字  
締め切り＝9月1日(月)必着  
■県長寿社会政策課 ☎022(211)2536  
■宮城いきいき財団 ☎022(219)1171

第11回宮城シニア美術展  
作品募集

対象＝日本画・洋画・書・写真  
テーマ＝自由(ただし、写真は長寿社会を元気に生きる高齢者の姿や家族との触れ合い)  
出品資格＝県内在住の60歳以上のアマチュアの方  
申込締切＝9月24日(水)  
■県長寿社会政策課 ☎022(211)2536  
■宮城いきいき財団 ☎022(219)1171

県民ロビーコンサート  
出演者募集

対象＝演奏ジャンル、プロ・アマチュア等資格は問いませんが、大掛かりな機材等を必要としないもの  
出演時期＝10月～平成16年3月  
日時＝各月第4水曜日午後0時15分～45分  
場所＝県庁1階県民ロビー  
経費等＝①無料出演(昼食のみ

支給)②楽器等は原則持ち込み  
申し込み＝6月30日(月)までに県生活・文化課 ☎022(211)2527へ

外国人留学生との  
交流家庭募集

県内には、中国、韓国を中心に世界各国から約1,600人の留学生が滞在しています。県では、日常的な交流を通して、留学生を精神的に支援していただく事業を実施しています。本事業の趣旨をご理解の上、留学生と家族ぐるみのお付き合いを引き受けてくださる方は、下記までお問い合わせください。

なお、留学生との顔合わせは6月21日(土)を予定しています。  
■財宮城県国際交流協会 ☎022(275)3796  
■県国際交流課 ☎022(211)2289

多目的トイレ標識  
設置施設の募集

バリアフリー化されている施設で、車いすを使用している方でも利用しやすい多目的トイレを無償で提供し、多目的トイレ標識の設置にご協力いただける施設・店舗などを募集します。  
標識は、40cm角の亚克力製で、壁などに張り付けできます。標識を設置している施設については、ホームページなどで紹介しています。

現在、171の施設にご協力いただいています。  
■県夢プラン推進室 ☎022(211)2519  
http://www.pref.miyagi.jp/yumeplan/

みやぎ元気起業家  
コンテスト事業計画募集

新たな事業の立ち上げを希望する方から事業計画を公募し、優れた計画に対し、賞金の授与や融資資格の付与など、開業に向けた支援を行います。(1位100万円。5件以内)  
なお、応募資格等の詳細については、下記までお問い合わせください。  
募集期間＝6月30日(月)まで  
■県産業人材育成課 ☎022(211)2764

**編集後記**

な 昭和45年に創刊された県政だよりは、来月の7月号でちょうど記念の400号となります。みなさんから寄せられた声を参考に、読みやすく、さらに親しみやすい県政だよりを目指してリニューアルを予定しています。ご期待ください。

あ いつの間にか、草木の緑がめっきり濃くなりました。入梅の時期を迎え、草木はより生き生きと成長し、その力強さを感じさせられます。梅雨は、じめじめととうとうしいものですが、草木のように力強く、そして爽やかにこの時期を乗り越えたいものです。

ゆ 紙面に載るまでに、文章は不要な部分を削られてどんどんスリムになっていきます。しかし私の家の中には不要なもので溢れかえるばかり。必要なものを必要なだけ持つというのは、難しいものなのかもしれません。

**表紙写真** | 「はたらく人」大漁旗づくり(気仙沼市)

航海の安全と大漁の願いを込めて、色鮮やかに染め抜かれた大漁旗。その染め上げ技術を、江戸時代から代々受け継いでいる人がいます。ふらいき(福来旗・富来旗)とも呼ばれ、縁起物として、とても大切に扱われています。年間500枚から600枚が染め上げられ、県外からの依頼や誕生・結婚祝いなどのオリジナル品にも応じています。

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成15年4月1日現在	2,361,163人	1,151,575人	1,209,588人	848,185世帯	15,686人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成15年3月末現在の世帯数